

男女共同参画社会

を考える情報誌
ききょうフォーラム通信



7/19
開催

「絵本の読み聞かせから ワーク・ライフ・バランスを考えよう」

男女共同参画講座の内容と受講者の感想を紹介します。

講座の内容

「植物に学ぶ」というキーワードからお話が始まりました。

講師は、「一般社団法人マタニティ期から絵本読みきかせ推進協会」の絵本専門士で、自然力畑実践指導者でもある、横田 敬一 さん。

農業で植物を育てることと、人（こども）を育てることは、とても似ていると言います。例えば、植物は、適地・適時に合わないとう生育不良となりますが、人も、環境が合わないとうストレスを感じます。

また、絵本の読み聞かせを通して、こどもの動き（様子）を尊重し、感じていること、考えていること、すぐには反応（効果）が出ないかもしれないけれども、成長を信じて待つことを「待ちよみ」と呼んで、「生きる力」を育てています。

性別の区別なく、特徴・特性を認めたいうえで、相手の話を聞き、その話を理解し、行動を選択できる社会になるべきではないかと、講義を締めくくりました。



受講した男女共同参画サポーターからの感想

読み聞かせに些か自信あり、講座参加しましたが、全くの認識錯誤でした。

私のは「憑依型（笑）」で、出てくるキャラに成りきります。こどもたちも「キャ〜！！」とか言って喜びます。

が、読み聞かせは然に非ず。本を開いたら説明はせず、眺めさせる。自然に自分のままで余計な脚色せず、聴かせる。こどもが見たまま、感じたままを尊重する・・・待ちよみ

カウンセリングと相通ずる処あるな？と独り言ち。推奨図書を買ひ漁りました。（Tさん）

「待ちよみ」という言葉に興味を持ちました。子育てというのは、とにかく「こうしなさい、ああしなさい」と指図をしています。絵本を読むときにも、自分の価値観を押し付け「お花がきれいね」「くまさんは、怖いね」など自分の感じたことを言ってしまいます。

自分自身を振り返ると、こどもの感性を大切にし、自分から発する言葉を大切にすることを忘れていました。

親（おとな）以上に可能性を秘めているこどもは、自分からやってみて成功体験を得ることが大切です。自分で考え、自分で行動する力を育てたいと思います。そのために親（おとな）ができることは、こどもが育ちやすい環境を整え、こどもに寄り添うことです。

互いを認め合い、生きる力に満ちたこどもたちが育っていくことを願っています。横田さんのお話から気づくことができました。（Sさん）

講座内で読み聞かせされた絵本

『女と男のちがって？』 あかね書房

文 プランテルグループ

絵 ルシ・グティエレス

訳 宇野和美

『しろとくろ』 講談社

作 きくちちき



裏面に続く

当初は、絵本の読み聞かせと男女共同参画との関係性が見当もつきませんでした。話に耳を傾けている内に、こんな考え方も有るのだと知りました。

マズローの段階欲求説より、知る力を蓄え、自分で考える力を出すこと。まさに、現代の子どもたちには必要不可欠なことで、SNSや色々なツールが存在する中でも、人と人とのコミュニケーションの大切さを改めて感じた次第です。

早速、図書館へ赴き絵本探しをして『しろとくろ』の読み聞かせを放課後児童コミュニティクラブで実施。意外にも反応がさまざまに驚きました。正解は、みんなが答えた事全てが正解。絵本の読み聞かせには文字が少ない程、考え方や考える力を発揮出来ると感じました。また、違う絵本でも試して考える力を身につけて貰いたいと思いました。(Mさん)



男女共同参画トピックス

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、決して許されるものではありません。特に、配偶者等からの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント等の暴力は、重大な人権侵害であり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

「女性に対する暴力をなくす運動」では、女性に対する暴力の根底に、人権の軽視があることから、人権の尊重のための意識啓発や教育の充実を図っています。

辛い、苦しいと感じたら、一人で悩まずにご相談ください。



相談窓口 ※緊急の場合は、110番または最寄りの警察署へ

相談窓口	電話番号等	相談日・相談時間
伊勢原市 女性のための DV相談窓口	0463-91-9237 (専用電話)	平日(祝日を除く) 午前9時～正午、午後1時～午後5時
DV相談+ (プラス)	0120-279-889 チャット ※QRコードより ご利用ください	電話：24時間対応 チャット：毎日 正午～午後10時 
性暴力に関するSNS相談 Cure time	チャット ※QRコードより ご利用ください	毎日 午後5時～午後9時 

編集

伊勢原市男女共同参画推進サポーター

発行

伊勢原市人権・広聴相談課
人権・男女共同参画推進係
伊勢原市田中 348
電話：0463-94-4716(直通)
FAX：0463-92-9009
E-mail: jinken@isehara-city.jp

【編集後記】

7月19日に開催した「男女共同参画講座」について、受講したサポーターからの感想を交え、紹介させていただきました。

一目では関連があるか分からない事柄も、詳しく見ていくと「こんなところにつながりがあるのか」と、発見の多い講座でした。

トピックスでは、相談窓口を紹介しています。ぜひ、お知り合いにもお知らせください。